

肝炎・ 肝硬変全般	指標番号（新）	項目	分子	分母	備考
重み					
絶対	肝炎-1	日常診療に肝線維化指標を用いている	日常診療に非侵襲的肝線維化診断を用いている患者数	B型肝炎、C型肝炎患者数	「日常診療」とは、入院、外来の際に評価し、必要時には患者への説明も実施すること。「非侵襲的肝線維化診断法」とは、APRI、FIB-4などの線維化指数、フィブロスキャンなどの超音波線維化診断法、MREなどのMRI線維化診断法のこと
絶対	肝炎-2	日常診療に Child-Pugh スコアを用いている	日常診療に Child-Pugh スコアを用いている患者数	B型肝炎、C型肝炎患者数 (肝硬変)	「日常診療」同上
絶対	肝炎-3	画像診断を定期的実施している	画像検査 (US/CT/MRI) を病状に応じて定期的実施している患者数	B型肝炎、C型肝炎患者数	「病状に応じて」施設基準を設けて実施していること (肝臓学会ガイドライン準拠)
絶対	肝炎-4	腫瘍マーカーを定期的に測定している	AFP/PIVKA-II を病状に応じて定期的に測定している患者数	B型肝炎、C型肝炎患者数	同上
標準	肝炎-5	肝炎ウイルス陽性者受診勧奨 (電子カルテによる陽性者アラートシステム)	電子カルテを用いた肝炎ウイルス陽性者アラートシステムを導入している		導入している = 1, 導入していない = 0
標準	肝炎-6	肝炎ウイルス陽性者受診勧奨 (電子カルテによる陽性者アラートシステム)	電子カルテを用いた肝炎ウイルス陽性者アラートシステムにより、消化器内科・肝臓内科への受診を指示している		指示している = 1, 指示していない = 0 電子カルテシステム以外での勧奨 (院内メール等) も含む
標準	肝炎-7	肝炎ウイルス陽性者受診勧奨 (電子カルテによる陽性者アラートシステム)	電子カルテを用いた肝炎ウイルス陽性者アラートシステムにより、消化器内科・肝臓内科以外の診療科から紹介されたウイルス肝炎患者数 (受診した患者数)	電子カルテを用いた肝炎ウイルス陽性者アラートシステムにより、消化器内科・肝臓内科への受診を指示した患者数	
標準	肝炎-8	肝炎ウイルス陽性者受診勧奨 (電子カルテによる陽性者アラートシステム)	電子カルテを用いた肝炎ウイルス陽性者アラートシステムにより判明した陽性者のうち転帰が不明の患者数	電子カルテを用いた肝炎ウイルス陽性者アラートシステムにより、陽性と判明した肝炎患者数	紹介後の転帰が不明な患者数の減少が期待される
C型肝炎	指標番号 (新)	項目	分子	分母	備考
絶対	肝炎-9	医師がC型肝炎治療前に治療適応・治療法の選択について説明をしている	医師が治療前に HCV 治療ガイドラインに基づいて説明して同意を得ている人	C型肝炎に対する抗 HCV 治療を受けた人	「C型肝炎」は慢性肝炎、肝硬変を含む (以下同じ) 医師からの説明
絶対	肝炎-10	C型肝炎に対する初回 DAA 治療前に HCV セロタイプまたはジェノタイプ検査を実施している	初回 DAA 治療開始前に HCV セロタイプまたはジェノタイプ検査を実施した人	C型肝炎患者で DAA 治療を受けた人	

標準	肝炎-11	初回 DAA 治療失敗例に対する 2 回目以降 DAA 治療前の RAS 検査を実施している	治療開始前に HCVRAS 検査を実施した人	C 型肝炎患者で DAA 治療を受けた人	
絶対	肝炎-12	C 型肝炎に対する DAA 治療前の併用薬剤の薬物相互作用 (DDI) の安全性確認をしている	DAA 治療開始前に併用薬を医師または薬剤師等が確認した人	C 型肝炎患者で DAA 治療を受けた人	薬剤師は院内・院外問わず
絶対	肝炎-13	C 型肝炎に対する SVR 評価基準を設けている	SVR 評価を終了後 12 週と 24 週で実施している人	C 型肝炎患者で DAA 治療を受けた人	SVR12 と SVR24
標準	肝炎-14	肝線維化指標に応じて SVR 後フォロー基準を設けている	治療前後の線維化指標を説明し、フォローの重要性を説明し、SVR 後の発癌リスクに応じて通院を指示した人	C 型肝炎治療を受けて SVR となった人	FIB-4、M2BPGi など
絶対	肝炎-15	C 型肝炎 SVR 後のフォロー方針を設けている	医師から SVR 後の定期的通院を指示した人	C 型肝炎治療を受けて SVR となった人	「SVR 後のフォロー」とは、治療実施した当該施設への通院等のこと (以下同じ)
絶対	肝炎-16	C 型肝炎 SVR 後のフォロー方針を設けている	SVR 後の定期的画像検査を実施している (施設の方針に基づき)	C 型肝炎治療を受けて SVR となった人	「定期的」は施設基準による
絶対	肝炎-17	C 型肝炎 SVR 後のフォロー方針を設けている	SVR 後に肝線維化指標を定期的に評価している人	C 型肝炎治療を受けて SVR となった人	M2BPGi/APRI/FIB-4、フィブロスキャンなど
絶対	肝炎-18	C 型肝炎 SVR 後のフォロー方針を設けている	SVR 後の定期的腫瘍マーカー測定を実施している	C 型肝炎治療を受けて SVR となった人	「定期的」は施設基準による
B 型肝炎	指標番号 (新)	項目	分子	分母	備考
絶対	肝炎-19	医師が B 型肝炎治療前に治療適応・治療法の選択について説明をしている	医師が治療前に HBV 治療ガイドラインに基づいて説明して同意を得ている人	B 型肝炎に対する抗 HBV 治療を受けた人	医師からの説明
絶対	肝炎-20	B 型肝炎に対する治療前の併用薬剤の薬物相互作用 (DDI) の安全性確認をしている	核酸アナログ治療開始前に併用薬を医師または薬剤師等が確認した人	B 型肝炎 (肝硬変) 患者で核酸アナログ治療を受けた人	薬剤師は院内・院外問わず
標準	肝炎-21	抗 HBV 療法の短期効果を評価している	抗 HBV 療法開始後 6 ヶ月、1 年時点で HBVDNA で治療反応性を評価した人	B 型肝炎 (肝硬変) 患者で抗 HBV 治療を受けた人	
参考	肝炎-22	抗 HBV 療法の長期効果を評価している	核酸アナログ服用中で HBs 抗原量を定期的に測定している人	B 型肝炎 (肝硬変) 患者で核酸アナログ治療を受けた人	
参考	肝炎-23	抗 HBV 療法の長期効果を評価している	PegIFN 治療後に HBs 抗原量を定期的に測定している人	B 型肝炎 (肝硬変) 患者で PegIFN 治療を受けた人	
絶対	肝炎-24	B 型肝炎に対する抗 HBV 治療中 (後) のフォロー	画像検査を定期的に実施している人	B 型慢性肝炎で抗 HBV 治療を受けた人	「定期的」は施設基準による

標準	肝炎-25	B型肝炎に対する抗HBV治療中（後）のフォロー	腎機能検査、骨塩定量検査（または血清P値）を定期的に行っている人	B型肝炎で抗HBV治療を受けた人	アデホビル、テノホビル、テノホビル・アラフェナマイドを内服している患者
肝硬変	指標番号（新）	項目	分子	分母	備考
絶対	肝硬変-1	肝硬変の合併症の評価基準を設けている	食道・胃静脈瘤の検査目的で上部消化管内視鏡を定期的に行った人	肝硬変と診断された患者数	「定期的」は施設基準による 「肝硬変」は施設の専門医による診断
標準	肝硬変-2	肝硬変の合併症の評価基準を設けている	栄養相談・栄養指導を実施した患者数	肝硬変と診断された患者数	「肝硬変」は施設の専門医による診断
参考	肝硬変-3	肝硬変身体障害者申請を実施している	肝硬変身体障害者制度に関する説明をした患者数	定数 = 1	
肝炎制度	指標番号（新）	項目	分子	分母	備考
参考	肝炎制度-1	B型肝炎給付金制度を説明している	B型肝炎給付金制度を説明した 必ず説明している = 2 説明することがある = 1 説明していない = 0	定数 = 1	制度の「説明」は医師、看護師、MSWなど、職種を問わない（以下同じ）
参考	肝炎制度-2	C型肝炎給付金制度を説明している	C型肝炎給付金制度を説明した 必ず説明している = 2 説明することがある = 1 説明していない = 0	定数 = 1	
参考	肝炎制度-3	ウイルス肝炎定期検査費用助成制度を説明している	ウイルス肝炎定期検査費用助成制度を説明した 必ず説明している = 2 説明することがある = 1 説明していない = 0	定数 = 1	
参考	肝炎制度-4	肝がん・重度肝硬変研究支援事業を説明している	肝がん・重度肝硬変研究支援事業を説明した 必ず説明している = 2 説明することがある = 1 説明していない = 0	定数 = 1	「肝がん・重度肝硬変研究支援事業」は平成30年12月以降に開始